

知って得する 附属中スクールライフ

附属中で生活するコツを先輩たちが教えてくれたよ！最高のスタートをきれるように参考にしよう！！

施設

附属中には私たちの学校生活をより充実したものにするための施設があります。その中でも知って得する情報を紹介します。

- ・冷水機は二階にしかないなので休み時間は混雑する可能性もあるので、場所をチェクしておこう！
- ・和室で行う茶道体験はお抹茶を頂きながら作法を学べて本格的！
- ・放課後には技術室やラウンジ、図書室は勉強スペースになるのでバスや迎いの待ち時間に活用しよう。
- ・図書館は広く、本の量や種類もたくさんあるよ。毎月新しい本が増えたり、リクエストや予約までできちゃう。通学時間が長い人や朝読書の時間に大活躍。たくさん読むと良いことがあるかも！？
- みんな大好き図書館に早速行ってみよう。



制服・身だしなみ

附属中の制服は、男子はネクタイ、女子はリボンを正しく着こなせるかがポイント。また、附属中の革カバンに教科書を入れる時は、縦二列で並べるとコンパクトになるからオススメ！毎朝、鏡の前で身だしなみをチェックして『附属中生』になって登校しよう！

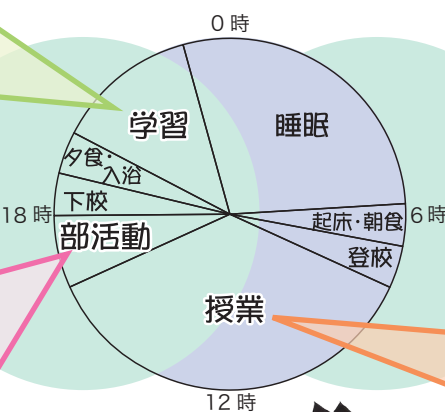
私は通学に片道二時間かかってしまうため、バスに乗る時間を有効に使っています。朝は小テストの範囲を確認し、帰りはチェックノートを書いたり、宿題をしたりするように心がけています。入学当初はチェックノートの記入や宿題が大変に感じると思いますが、必ず自分の為になると信じて頑張ってください。(大山 祐未)



熱心に指導してくれる先生方や先輩のおかげ

私も楽しく大好きです。度後は先輩達にしてあげたいです。新入生の皆さん、不安も多いかと思いますが一緒に部活動を楽しみましょう。(鈴木 菜々花)

私がこれまで先輩達にもらったことを、今度後輩達にしてあげたいです。新入生の皆さん、不安も多いかと思いますが一緒に部活動を楽しみましょう。(鈴木 菜々花)



附属中の授業は進みが速いです。また、各教科の先生が授業を工夫してくださるので、一つ一つの内容がとても濃いんです。私も最初は授業についていくのが大変でした。しかしそれは慣れるまでで、今では「次はどんなことを学べるのかな」という楽しみに変わりました。

最初はみんな不安だと思います。しかし、不安を乗り越えた先に楽しみが待っています。さあ、一緒に頑張ってみよう！(清水 美帆)

附属中の授業のいろは

- ・授業時間が五分になるので集中して受けよう！
- ・予習だけでなく復習まできちんとしよう！
- ・算数は数学と名前を変えて幾何と代数になる！
- ・定期考査は年5回！出題範囲を徹底的にやろう！
- ・テスト前日は家庭学習になるので最終確認を！
- ・プリントが多いのでファイルを持っていこう！
- ・黒板を写すだけでなく先生の話をポイントも！
- ・小テストをしつかりやれば検定の合格が近づく！

私たちの一日は少し忙しいですが、その中でも、充実した学校生活を送るための情報を紹介します。

- ・電車やバス内の時間を上手に使おう。小テストや検定、定期考査の勉強がお勧め！
- ・通学時間に勉強すると、宿題や、自分のやりたいことに対する時間が増えます。
- ・苦手な科目があったら、朝のサポートタイムを使って先生に質問しよう。苦手は早めになくそうね！
- ・学校になれると、友達との会話がはずむ。会話の中身も勉強のことに発展していき、自分の進歩が分かる！
- ・小テストを頑張ったら英検でいい点数が取れた！空き時間に確認すると点数が上がる。
- ・チェックノートを活用し、起床・就寝などの生活リズムを整え、体調をくずさない。
- ・色々な人に話しかけると、緊張も解けて友達も沢山できるよ。

学校生活

年間行事

- 一年生の行事 ベスト3
- 第一位 中里研修
- 第二位 体育祭
- 第三位 キツザニア校外研修

新しい仲間や生活にまだ慣れず、不安に思う一年生もいると思います。でも、それは新しい友達を作るチャンスです！

今まで話したことのない人にも積極的に話しかけてみましょう。



仲良くなったクラスメイトと協力して取り組む行事です。運動が得意な子も苦手な子も、頑張って練習をします。クラスの絆が深まる行事の一つです。

様々な職業体験ができます。食べ物を作る体験をすると、昼食代もかからないのでお得！

その他：百人一首大会・茶道体験・きりぐるま祭など楽しい行事がたくさんあるよ！

国際理解教育

これからの国際社会を生きる第一歩は、「自国を知ること」。

自国の文化や伝統をしっかりと培ったうえで、世界中の人々とのコミュニケーションに必要な英語を学習していくことです。本校では、日本の文化・英語圏の文化に触れる体験を通して、世界へのまなざしを育て、真の国際理解を目指します。

なお、今年も姉妹校との交流が予定されています。お楽しみに！

